改訂日 2026年08月19日

安全データシート
グアニジン塩酸塩

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : 末尾リストの通り
SDS番号 : SDS_0691
コンポーネント名称 : Lysis Buffer PFL
製品コード : 末尾リストの通り
Takara Code : 末尾リストの通り

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試験研究用
使用上の制限 : 研究用途に限る。診断には使用しないこと。

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : タカラバイオ株式会社
住所 : 〒525-0058 滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
電話番号 : 077-565-6999

2. 危険有害性の要約(以下、濃度を記す項目以外は単一物質について示す)

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口):区分 4
皮膚腐食性/刺激性:区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 2

(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

注意喚起語:警告

危険有害性情報

H302-飲み込むと有害
H315-皮膚刺激
H319-強い眼刺激

注意書き

安全対策

P264-取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
P280-保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P270-この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

P302 + P352-皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
P332 + P313-皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。
P362 + P364-汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P305 + P351 + P338-眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313-眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。
P330-口をすすぐこと。
P301 + P312-飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

廃棄

P501-内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化学式
グアニジン塩酸塩	50-01-1	36 - <50	CH6ClN3

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

P302 + P352-皮膚に付着した場合:多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

P332 + P313-皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

P305 + P351 + P338-眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337 + P313-眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

P330-口をすすぐこと。

P301 + P312-飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。

環境に対する注意事項

漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし
安全取扱注意事項
P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避データなし
衛生対策
P264-取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
P270-この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P362 + P364-汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管
安全な保管条件データなし
安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標
管理濃度及び濃度基準値
設定されていない
許容濃度
日本産業衛生学会
設定されていない
ACGIH
設定されていない
ばく露防止
保護具
呼吸用保護具
呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態 : 液体
色 : 無色
臭いデータなし
臭いの閾値データなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH : 4.0 - 7.0 (1→10, 25° C)
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度 : 混和する
溶媒に対する溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし

密度及び/又は相対密度 : 1.180 - 1.193 g/mL
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性 : 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性
　反応性データなし
化学的安定性
　通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
　危険有害反応可能性データなし
避けるべき条件
　避けるべき条件データなし
混触危険物質
　混触危険物質データなし
危険有害な分解生成物
　危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性
　急性毒性(経口)
　　[製品]
　　区分 4, 飲み込むと有害
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(グアニジン塩酸塩)
　　雌ラット LD50: 774 mg/kg (出典: NITE)
　急性毒性(経皮)
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(グアニジン塩酸塩)
　　ウサギ LD50: > 2000 mg/kg (出典: NITE)
　急性毒性(吸入)
　　[製品]
　　データ不足のため、分類できない。
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(グアニジン塩酸塩)
　　粉じん/ミスト: ラット LC50: 5.319 ppm (出典: NITE)
局所効果
　皮膚腐食性/刺激性
　　[製品]
　　区分 2, 皮膚刺激
　　[成分データ]
　　[NITE-CHRIP]
　　(グアニジン塩酸塩)
　　区分 2 (出典: NITE)
　眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
　　[製品]
　　区分 2, 強い眼刺激

[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(グアニジン塩酸塩)
区分 2A (出典: NITE)

呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

水溶解度
(グアニジン塩酸塩)
215 g/100 mL (20℃) (出典: ICSC, 2000)
残留性・分解性
残留性・分解性データなし
生体蓄積性
[成分データ]
(グアニジン塩酸塩)
log Pow: −1.7 (出典: ICSC, 2000)
土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法
P501 − 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類
国連番号またはID番号 : 該当しない
正式輸送名 : 該当しない
分類または区分 : 該当しない
容器等級 : 該当しない
IMDG Code (国際海上危険物規程)
国連番号またはID番号 : 該当しない
正式輸送名 : 該当しない
分類または区分 : 該当しない
容器等級 : 該当しない
IATA (航空危険物規則書)
国連番号またはID番号 : 該当しない
正式輸送名 : 該当しない
分類または区分 : 該当しない
容器等級 : 該当しない
環境有害性
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
特別の安全対策
特別の安全対策データなし
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない
有機則に該当しない

名称表示危険/有害物
名称通知危険/有害物
がん原性物質に該当しない
皮膚等障害化学物質に該当しない

化学物質管理促進(PRTR)法
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法
危険物に該当しない。

麻薬及び向精神薬取締法
麻薬及び向精神薬取締法に該当しない。

水質汚濁防止法
水質汚濁防止法に該当しない。

下水道法
下水の排除の制限に係る水質の基準に該当しない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第66版 (2025年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
許容濃度等の勧告 (2024年度)(日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information

責任の限定について

＊製品を取り扱う前に取扱説明書をよく読んで、専門知識のある技術者、研究者がお取り扱い下さい。
＊危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではないため、取り扱いには十分ご注意ください。
＊記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。
＊注意事項等は通常の取り扱いを対象としております。特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
＊本記載内容は現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。
＊ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)(令和6年度 (2024年度) 公表分まで))です。

該当製品リスト

製品の名称	該当コンポーネントの名称	製品コード	Takara Code
NucleoSpin RNA Plant and Fungi	Lysis Buffer PFL	740120.10/.50/.250	U0120A/Q/B/C
NucleoSpin 96 RNA Plant and Fungi	Lysis Buffer PFL	740128.1/.4	U0128A/B
NucleoSpin 96 RNA Plant and Fungi Core Kit	Lysis Buffer PFL	740129.4	U0129A
NucleoSpin Plant Pathogen	Lysis Buffer PFL	740170.10/.50	U0170A/Q/B
Buffer PFL	Lysis Buffer PFL	740122.30	U0122A